

FY2014-16

CEO Explanation

Creating New Customer Value through Innovation **新たな顧客価値の創造**

Nov.19
2014



Mitsui Chemicals

淡輪 敏

Tsutomu Tannowa
President & CEO

Contents

- Business Performance **上期決算と年度見通し**
- Review of 2014 Mid-Term Business Plan **14中計のレビュー**
- Progress of Basic Strategies **14中計基本戦略の進捗**
- Management Target **14中計達成に向けて**

FY2014-16

Nov.19
2014

Mitsui Chemicals, Inc.
CEO Explanation

Creating New Customer Value through Innovation

新たな顧客価値の創造

Business Performance

Financial Result and Outlook for FY2014 上期決算と年度見通し

14年度上期決算と年度見通し

(単位：億円)

摘 要	13年度		14年度		対前年	
	4-9月決算	年度決算	4-9月決算	年度予想	4-9月	年度
売上高	7,316	15,660	7,760	16,230	444	570
営業利益	110	249	186	400	76	151
営業外損益	△ 3	△ 24	8	△ 20	11	4
経常利益	107	225	194	380	87	155
特別損益	△ 24	△ 330	△ 33	△ 70	△ 9	260
当期純利益	10	△ 251	74	140	64	391
為替レート(円/\$)	99	100	103	105	4	5
国産ナフサ(円/KL)	64,700	67,300	70,400	67,700	5,700	400

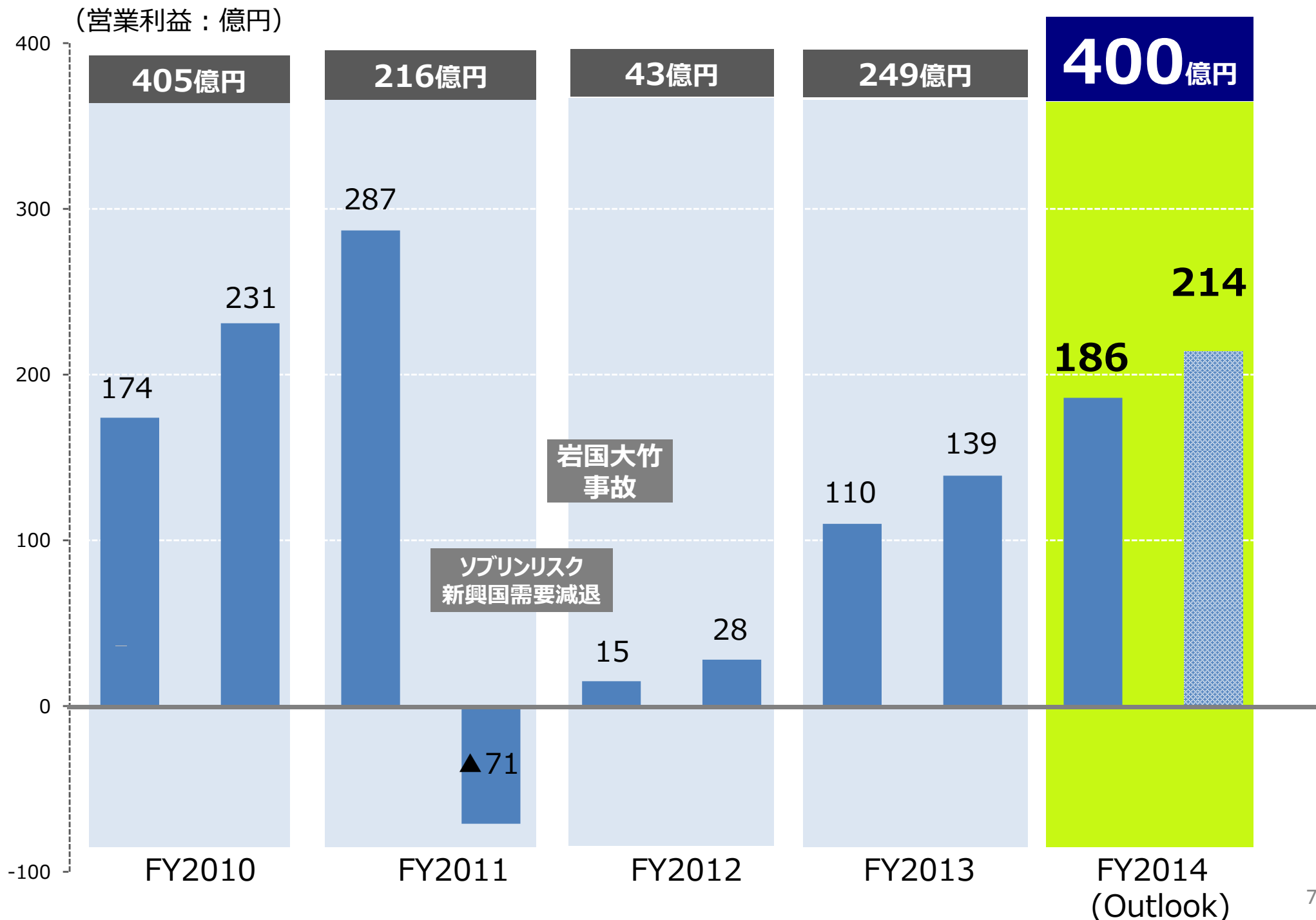
14年度下期見通し	
為替	107円/\$
国産ナフサ	65,000円/kl

上期決算と年度見通し（セグメント別営業利益）

（単位：億円）

セグメント	13年度		14年度		対前年	
	上期決算	年度決算	上期決算	年度予想	上期	年度
機能化学品	79	150	78	165	△1	15
機能樹脂	74	119	72	145	△2	26
ウレタン	△41	△52	△35	△35	6	17
基礎化学品	△80	△174	△44	△75	36	99
石化	98	253	123	240	25	△13
フィルム・シート	9	9	17	30	8	21
合計 <small>（その他含む）</small>	110	249	186	400	76	151

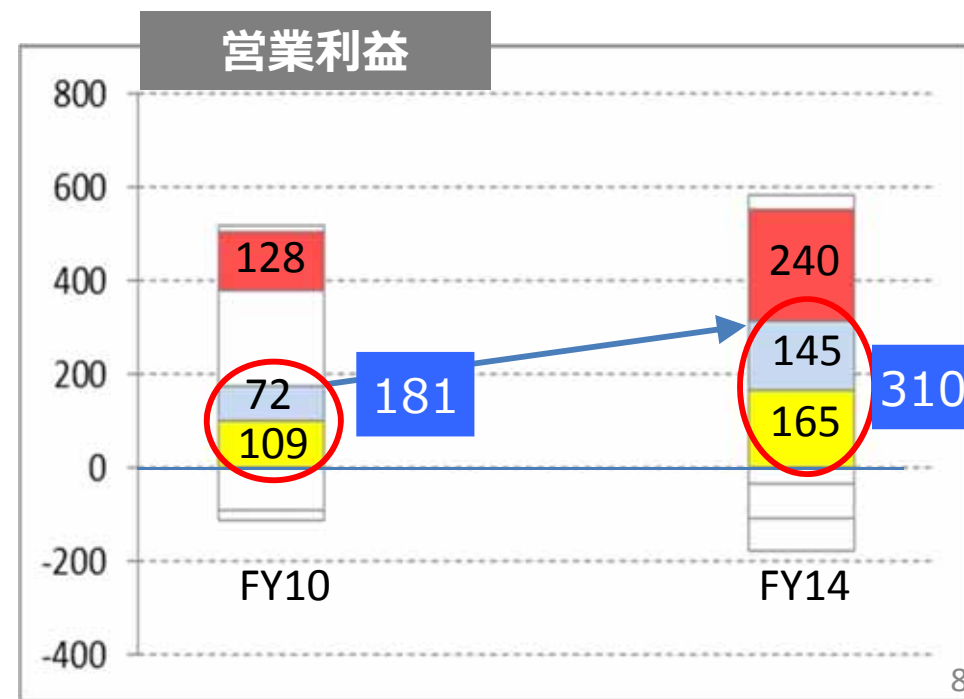
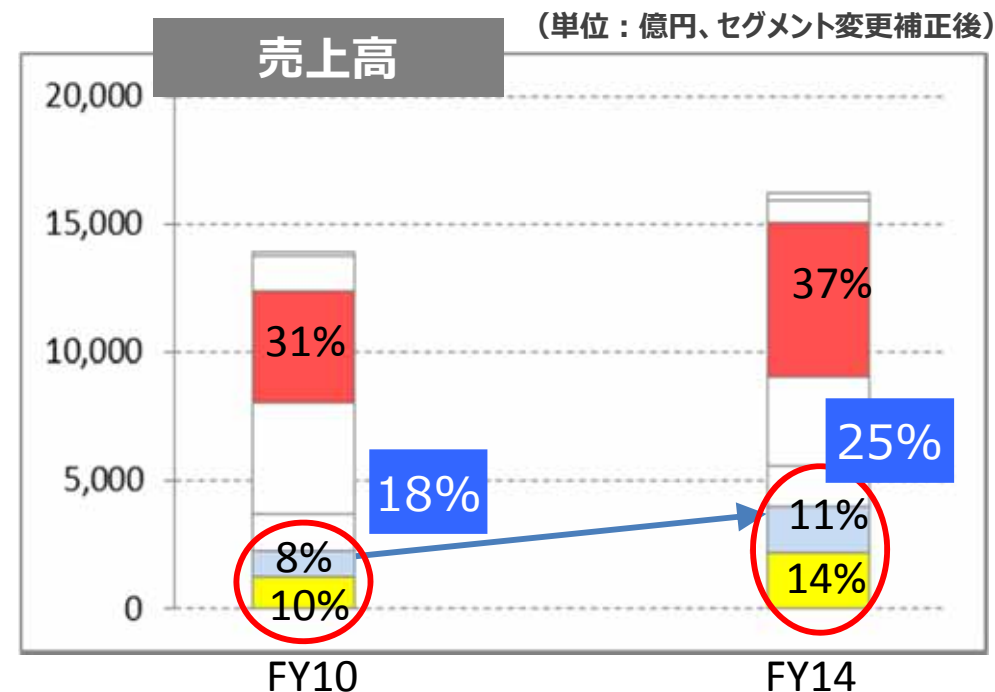
営業損益グラフ



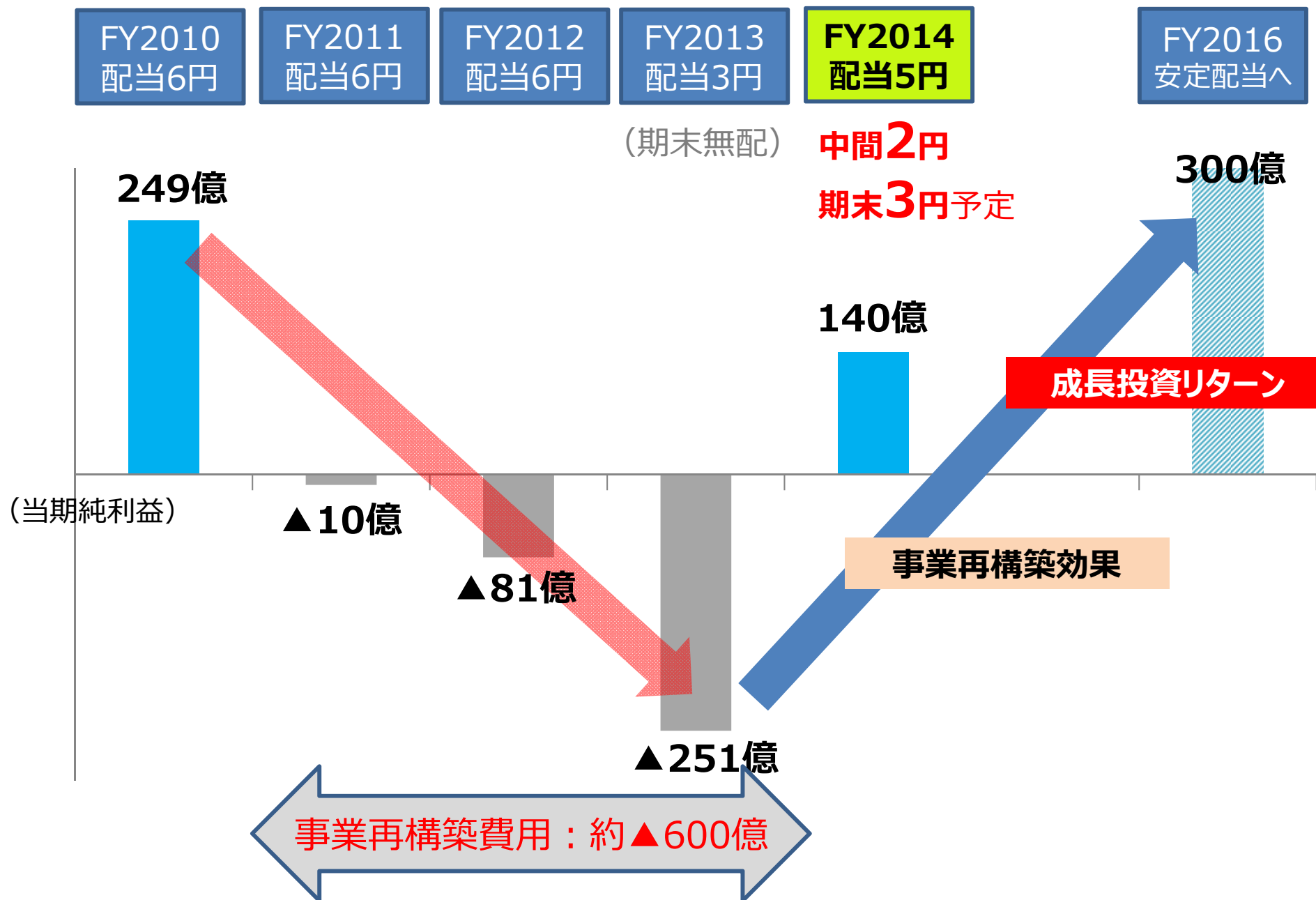
ポートフォリオ変革は着実に進捗している

売上高	10年度	14年度	対10年度
機能化学品	1,438	2,200	762
機能樹脂	1,062	1,770	708
ウレタン	1,448	1,620	172
基礎化	4,357	3,460	▲ 897
石化	4,340	6,030	1,690
フィルム&シート	1,080	840	▲ 240
合計	13,917	16,230	2,313

営業利益	10年度	14年度	対10年度
機能化学品	109	165	56
機能樹脂	72	145	73
ウレタン	▲ 90	▲ 35	55
基礎化	204	▲ 75	▲ 279
石化	128	240	112
フィルム&シート	5	30	25
合計	405	400	▲ 5



14年度V字回復で配当前倒し



14年度経営目標のまとめ

(対FY2013)	FY2013		FY2014 (Previous)		FY2014(Revised)
売上高 4%増	15,660億円	➤	16,800億円	➤	16,230億円
営業利益 61%増	249億円	➤	350億円	➤	400億円
当期純利益 黒字化	▲251億円	➤	120億円	➤	140億円
Net D/E 0.09 <small>※改善</small>	1.44	➤	1.39	➤	1.35
配当 復配	3円/株(中間)	➤	3円/株(期末)	➤	2円/株(中間) 3円/株(期末)

FY2014-16

Nov.19
2014

Mitsui Chemicals, Inc.
CEO Explanation

Creating New Customer Value through Innovation

新たな顧客価値の創造

Review of 2014 Mid-Term Business Plan

April 1, 2014- March 31, 2017

14中計のレビュー

企業
理念

地球環境との調和の中で、材料・物質の革新と創出を通して、
高品質の製品とサービスを顧客に提供し、もって広く社会に貢献する

企業像

絶えず革新による成長を追求し、
グローバルに存在感のある企業グループ

メガトレンド

化学産業が貢献すべき
社会課題

三井化学グループが
貢献すべき社会課題

環境と調和した共生社会の実現

健康・安心な長寿社会の実現

地域と調和した産業基盤の実現

三井化学グループの強い基盤

技術：ポリマーサイエンス、精密合成、プロセス

顧客基盤、既存事業、Global体制

モビリティ：あらゆる種類の人・物の移動手段

◆成長が期待できるターゲット事業領域

モビリティ

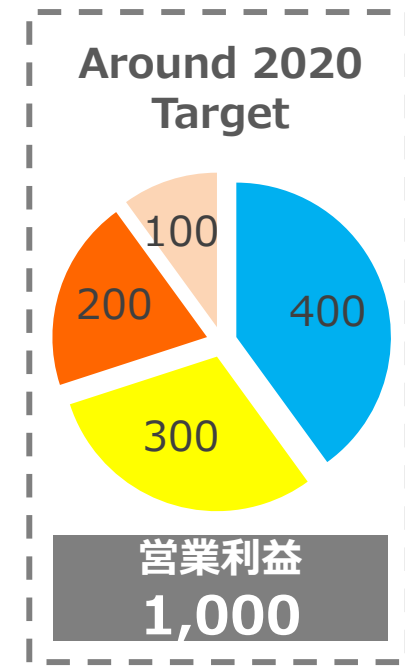
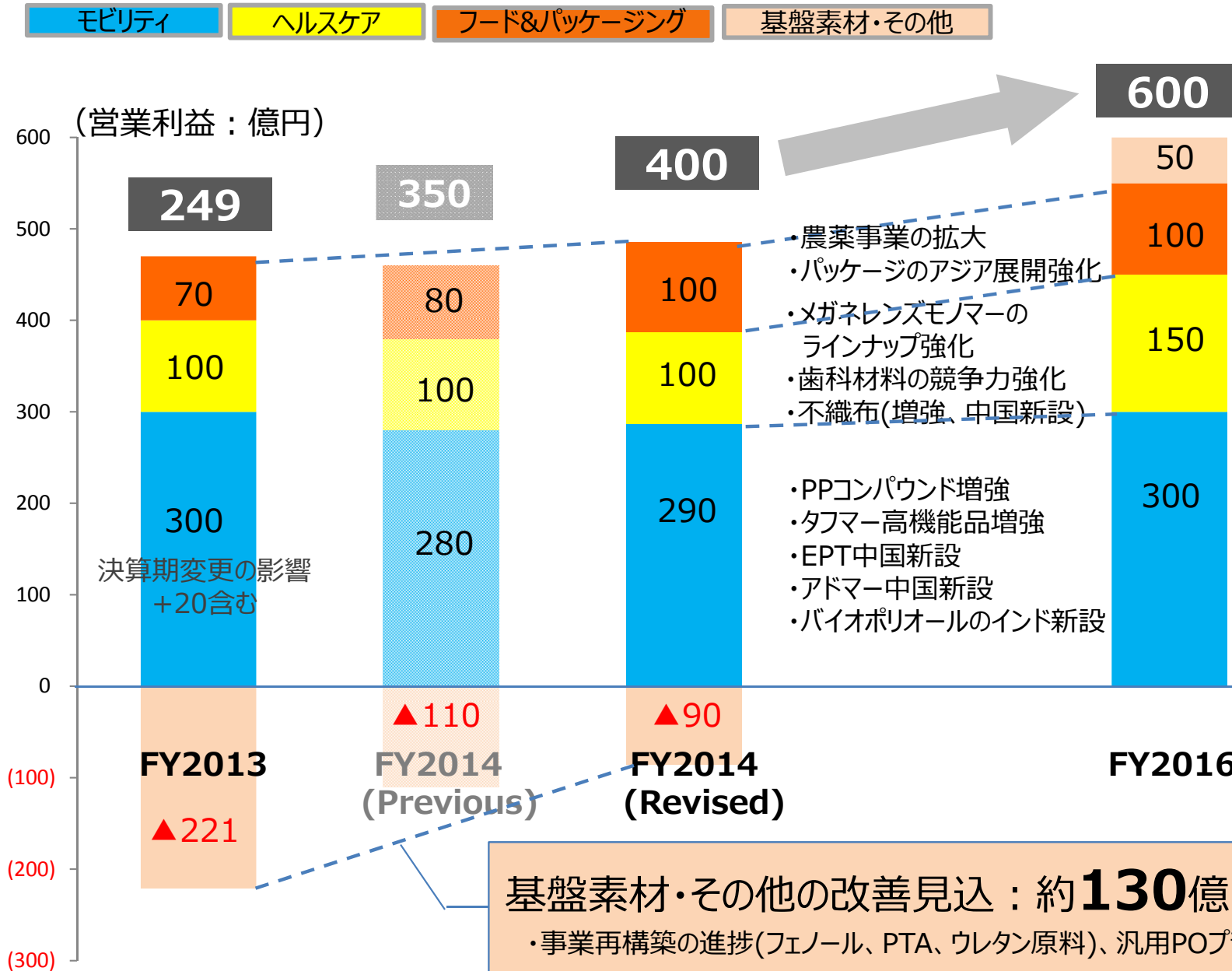
ヘルスケア

フード&
パッケージング

◆石化・基礎化を中心とした汎用化学品で
社会・産業を支える

基盤素材

社会課題の解決に向けたマーケットイン型の事業戦略を指向し、
既存事業の強みを活かした川下展開や周辺領域へ拡大させる



FY2014-16

Nov.19
2014

Mitsui Chemicals, Inc.
CEO Explanation

Creating New Customer Value through Innovation

新たな顧客価値の創造

Progress of Basic Strategies

in 2014 Mid-Term Business Plan

14中計基本戦略の進捗

全ての技術/製品/サービスで最終消費者にとっての使用価値までを視野に入れた
最適なソリューションを提供する（消費者価値の深耕）

モビリティ

総合力を駆使したグループ横断的なソリューションの提供
（軽量化、燃費向上、快適性向上、意匠性、安全性向上など）

ヘルスケア

周辺・川下展開により、新たな成長基盤を確立
（ビジョンケア、オーラルケア、五感五体分野での新事業）

フード&
パッケージング

成長するアジアでマーケットイン型ビジネスモデルを構築し、
第3の柱へ向けた事業機会を獲得

基盤素材

生産拠点の最適化を含めたコスト競争力の強化、
事業再構築により、安定収益の確保

「新たな顧客価値を創造」し、事業ポートフォリオを変革する

生産拠点最適化によるコスト競争力強化など、事業再構築は順調に進捗

フェノール	日本	最適生産体制へ（千葉フェノール、市原BPA 停止完了 ）
	中国 SinopecとのJV	域内トップの競争力を持つ最新鋭プラント 稼働開始 （14年12月）
	シンガポール	PH・BPA各1基のフル稼働体制へ さらにBPA1基分の拡販を目指す
PTA	日本	国内唯一のPTA・PETの一貫メーカーに 国内顧客の需要に応え、PTA稼働率70%→フル稼働を目指す
ウレタン原料	日本	鹿島工場の 停止時期 を16年12月から早め、 16年5月に 有機酸事業を扶桑化学へ 譲渡完了 （14年10月） 更なる再構築へ
ニソン計画	ベトナム	将来の安価原料調達に向け、建設が 順調に進捗 （2016年完工）



Mobility

Progress of Basic Strategies

モビリティ戦略



Healthcare



Food & Packaging

台湾工業技術研究院 (ITRI) から、リチウムイオンバッテリーの熱暴走を抑制する **STOBA®** の独占ライセンス取得 (2014年9月)

LIBのマーケットニーズ

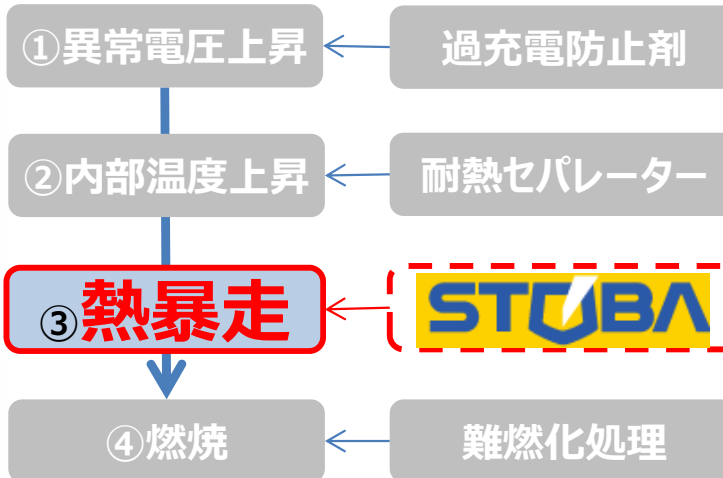
現状とのギャップ

実現する顧客価値



(LIB異常時の反応)

(対応策)



世界初の熱暴走を抑制する材料

発火リスク低減

STOBA® inside 製品の信頼性向上

LIB市場拡大に貢献

(釘刺し試験結果)



non-STOBA®⇒発火



STOBA® inside

✓ 台湾に製造拠点設立 (2016年度末)

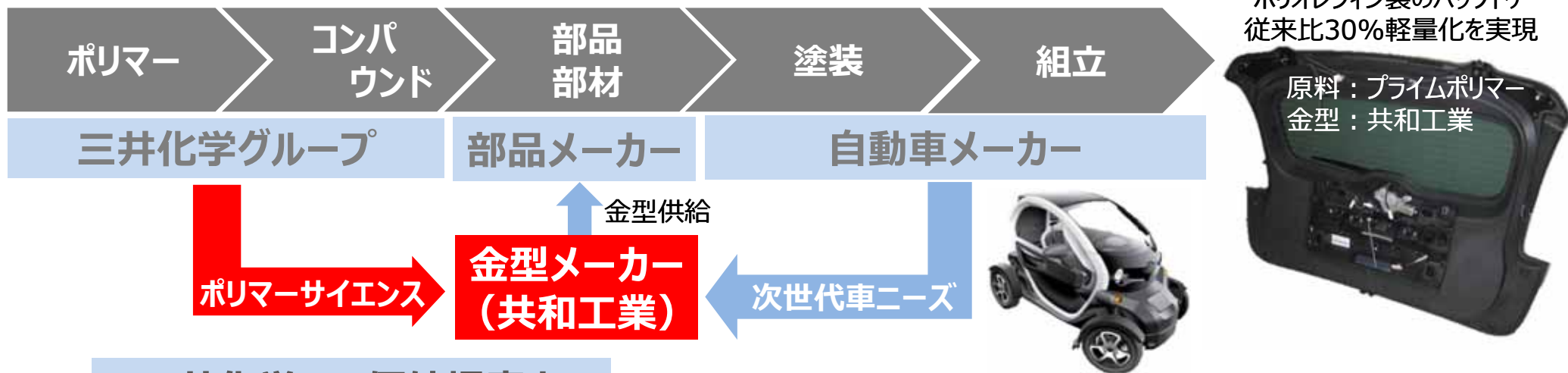
拠点設立までは小設備での対応

✓ 当社のポリマーサイエンスで更なる性能向上

✓ STOBA®を使用した部材開発を検討

モビリティ領域における情報力・ソリューション提供力向上のため、企画・デザイン・設計・試作機能を有する**金型メーカー「共和工業」を買収**（2014年9月）

（自動車産業のサプライチェーン）



三井化学Gの価値提案力

強い顧客基盤

グローバル体制

技術開発力

構造解析

バンドリングによるポリマーソリューション

接合・複合技術(金属樹脂一体成型)



部品・部材提案力の強化

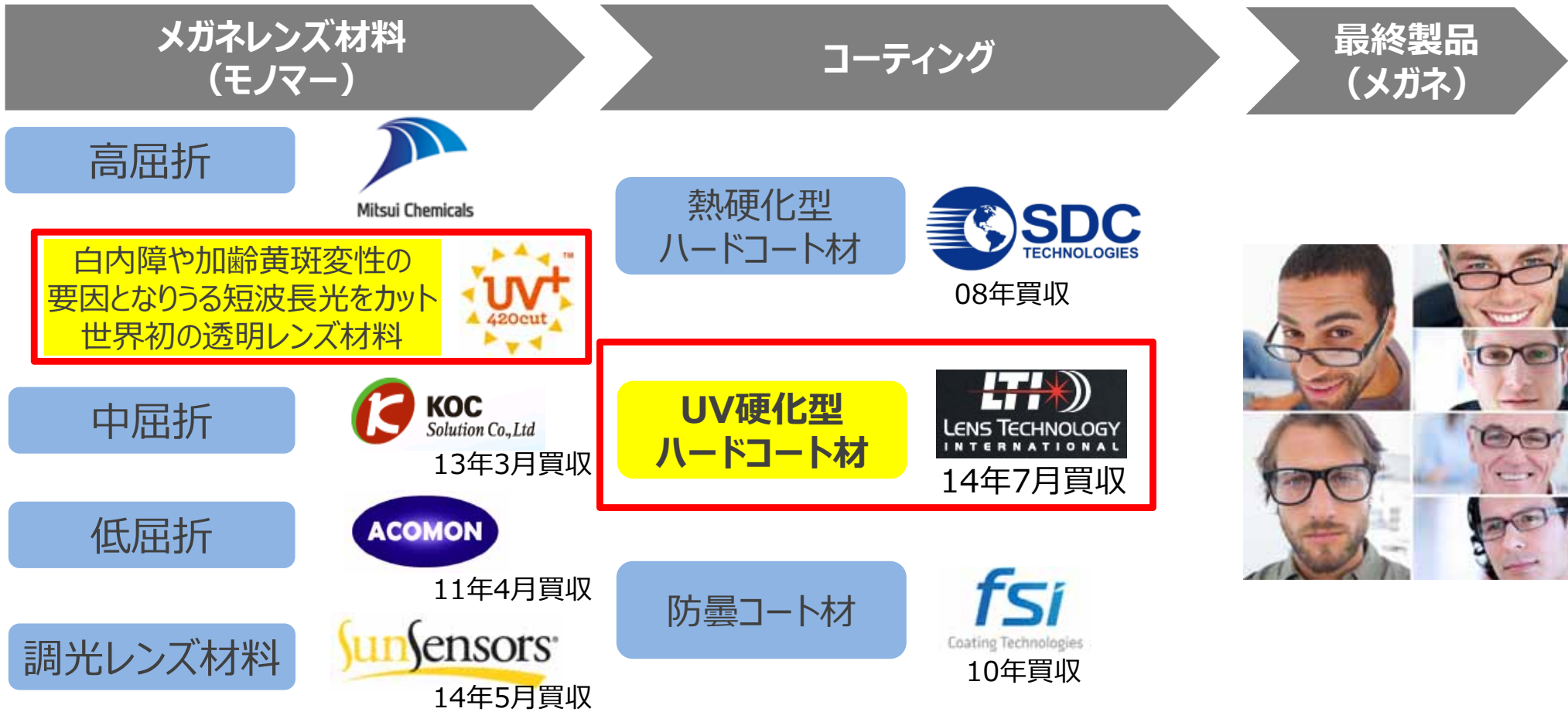
- ✓ 総合力を駆使したグループ横断的な軽量化・快適性・デザインソリューションの提供が可能に。
- ✓ 自動車メーカーの開発スピードアップに貢献することで、環境と調和した共生社会の早期実現を目指す。

Progress of Basic Strategies

ヘルスケア戦略



メガネレンズ用ハードコート材料の**アメリカ/LTI社買収** (2014年7月)
 網膜の負担を和らげる新材料「**UV+420cut™**」を上市 (2014年10月)

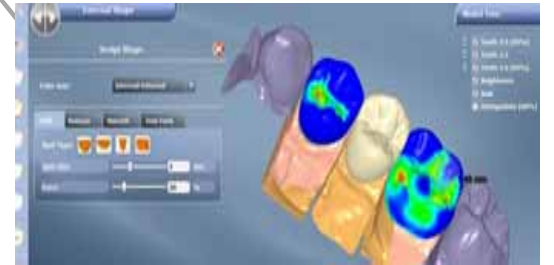


- ✓ メガネレンズ材料からコーティング材料まで、**周辺展開を強化**
- ✓ 眼病予防に貢献する高機能メガネレンズ材料により、**ラインナップを強化し、新たな顧客価値を創造する**

3D Scan



Software
(3D CAD)



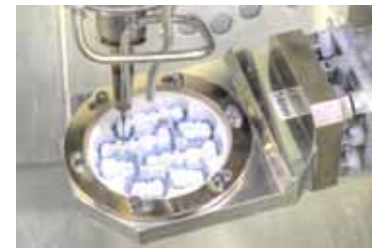
年率

+11%
デジタル歯科技工の
市場伸長率

3D Printer



3D CAM



3Dスキャナー、歯科材CADソフトウェアの**イタリア/EGS社買収**（2014年7月）
 拡大するデジタル歯科技工分野における**周辺展開により強固な地位を確立**

印象取得
（歯科医）

設計
（技工所）

製造
（技工所）

最終処置
（歯科医）

Crown
&
Bridge

Heraeus Kulzer
Mitsui Chemicals Group



Scan可能な
印象材
（ポリマーサイエンス）

egs 3D Innovation



3Dスキャナー
3Dソフトウェア



CAM



3Dプリンター

Heraeus Kulzer
Mitsui Chemicals Group



DENTCA
CAD/CAM DENTURE



egs DIGITAL
SMILE SYSTEM

世界No1
装着シミュレーションソフト



三井化学Gの価値提案力

技術開発力

グローバル体制

デジタル化に適したポリマーソリューション



デジタル化ソリューション

- ✓ 技工所の精度向上・生産性向上に貢献
- ✓ 歯科医のケアタイムの短縮、患者からのコンプレイン減少に貢献
- ✓ 患者の通院回数減少、装着感・見栄え向上に貢献



Whole You®



～米国にて新ヘルスケアブランドを立上げ～

Whole You®

<http://www.whole-you.com>



Mobility

Progress of Basic Strategies

フード&パッケージング戦略

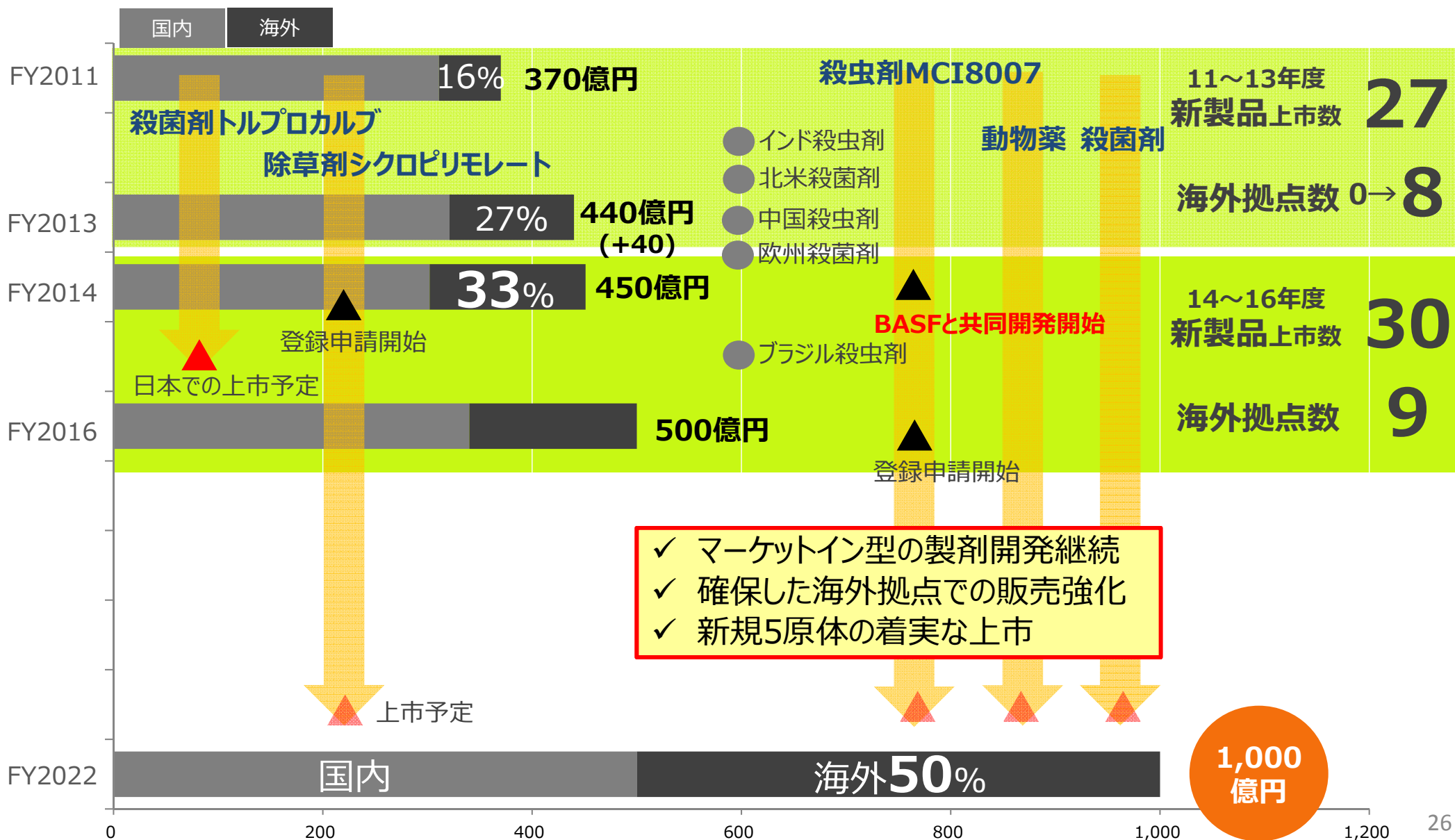


Healthcare

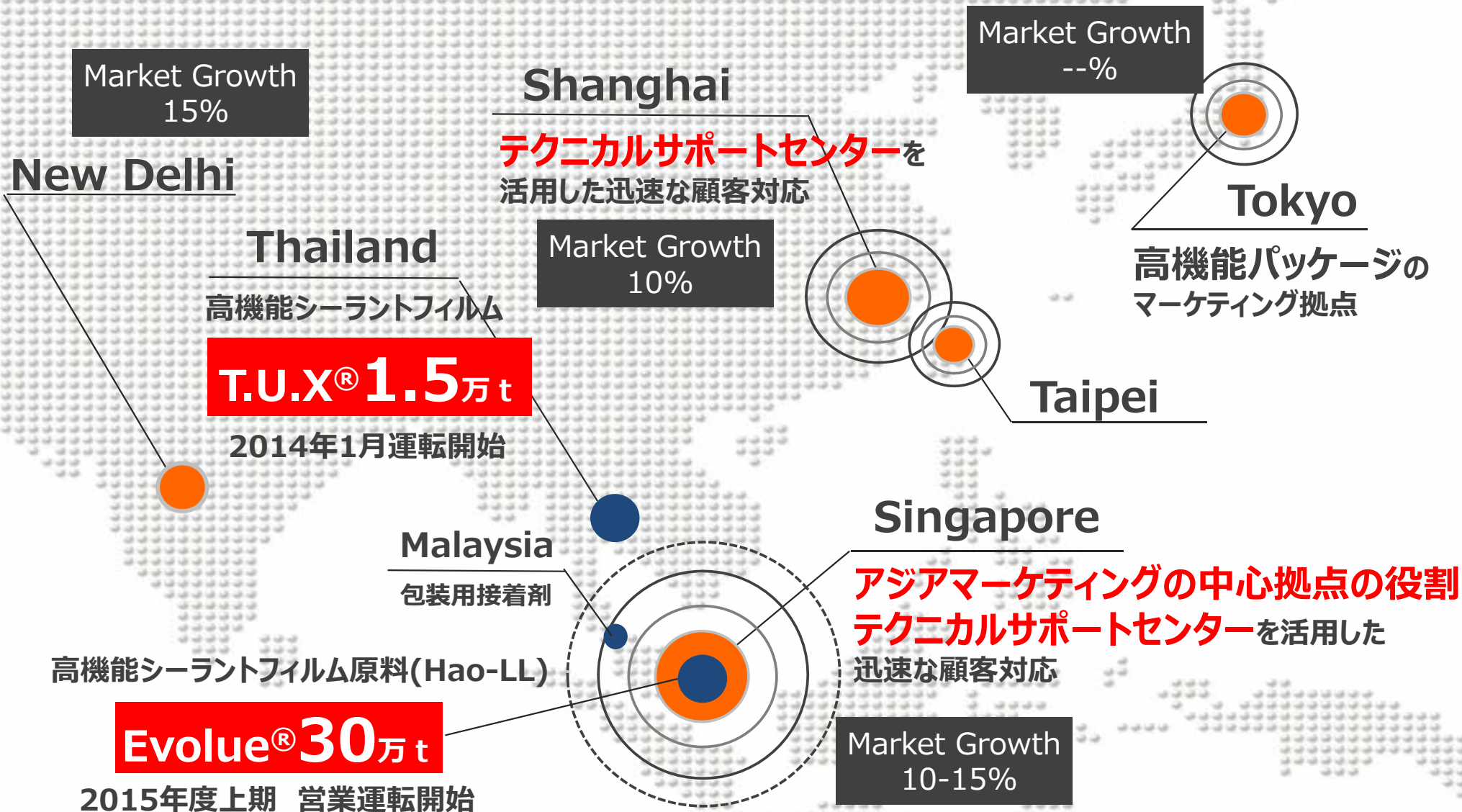


Food & Packaging

- ✓ グローバル展開加速、マーケット・イン型の製剤開発により、着実に事業拡大
- ✓ 新規作用性のある次世代農薬5原体も上市に向けて順調に進捗
- ✓ 2020年以降の後継剤パイプラインの研究開発を進めている



- ✓ アジアでの生活水準の向上、食品加工業の発展に伴い、**パッケージ需要が拡大中**
- ✓ **組織横断的なマーケティングとテクニカルサポート**で顧客価値を創造する



グループ内外資源の最大活用
顧客価値を起点とした新事業創出

ビジョン・オーラルケアの周辺・川下展開
五感五体分野での新事業創出

フィルム・シートの内外資源の最大活用
技術を活かしたフード・ソリューション

14中計 成長投資、新たな顧客価値の創造 **1,000**



ビジョンケア材の周辺展開



歯科材デジタル化ソリューション



農薬次世代5原体

400

11中計 成長投資の確実な回収

600

新メタロセンポリマー-EVL-E※

※高強度・易加工性の次世代Eボリユー

新規特殊イソシアネート

ブランド戦略による川下展開

金属・樹脂一体成型

ソリューション提供力向上

LIB関連材料・部材

Whole You



STUBA

フード&
パッケージング
ヘルスケア
モビリティ

- ・農薬事業の拡大
- ・パッケージのアジア展開強化
- ・メガネレンズモノマーのラインナップ強化
- ・歯科材料の競争力強化
- ・不織布(増強、中国新設)
- ・PPコンパウンド増強
- ・タフマー高機能品増強
- ・EPT中国新設
- ・アドマー中国新設
- ・バイオポリオールのインド新設

基盤・その他

事業再構築の着実な実行

FY2014 (Revised)

FY2016

Around 2020

技術伝承のKnow-Why教育、知識×技能に特化した
技術研修センターを社外にも開放し、三井化学で蓄積した教訓を伝える事で産業界に貢献する



メタノール蒸留プラント



DCS計器室・実液運転実習

安全体験



安全帯ぶら下がり体験



被液体験

設備の自動化・信頼性向上による
 トラブルの減少

↓
 経験・体験の
 OJT機会が減少

運転・設備
 トラブル体験



挟まれ巻き込まれ体験



過去の災害事例に学ぶ



カットモデルを見て学ぶ

これまで多くの見学者を受け入れてきましたが、社外から高い評価と多くの要請を受け、
 研修カリキュラムを社外開放します。(2015年4月より受入れ)

FY2014-16

Nov.19
2014

Mitsui Chemicals, Inc.
CEO Explanation

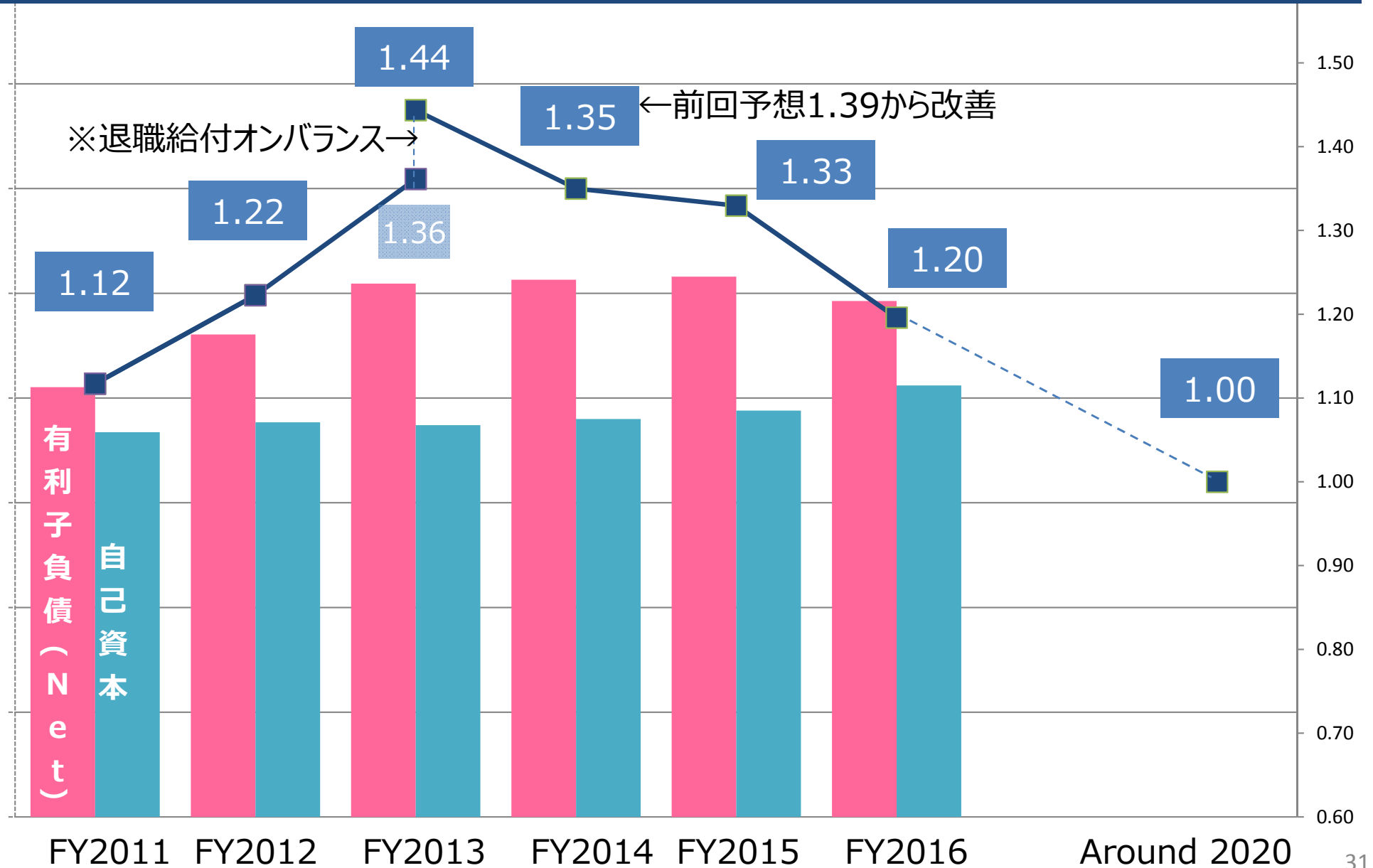
Creating New Customer Value through Innovation

新たな顧客価値の創造

Management Target

14中計達成に向けて

14中計では、財務体質の改善を優先し、 Net D/E=1.2 への早期回復を目指す



FY2014 Outlook まとめ

営業利益

当初予想350億円 → **400億円**

当期純利益

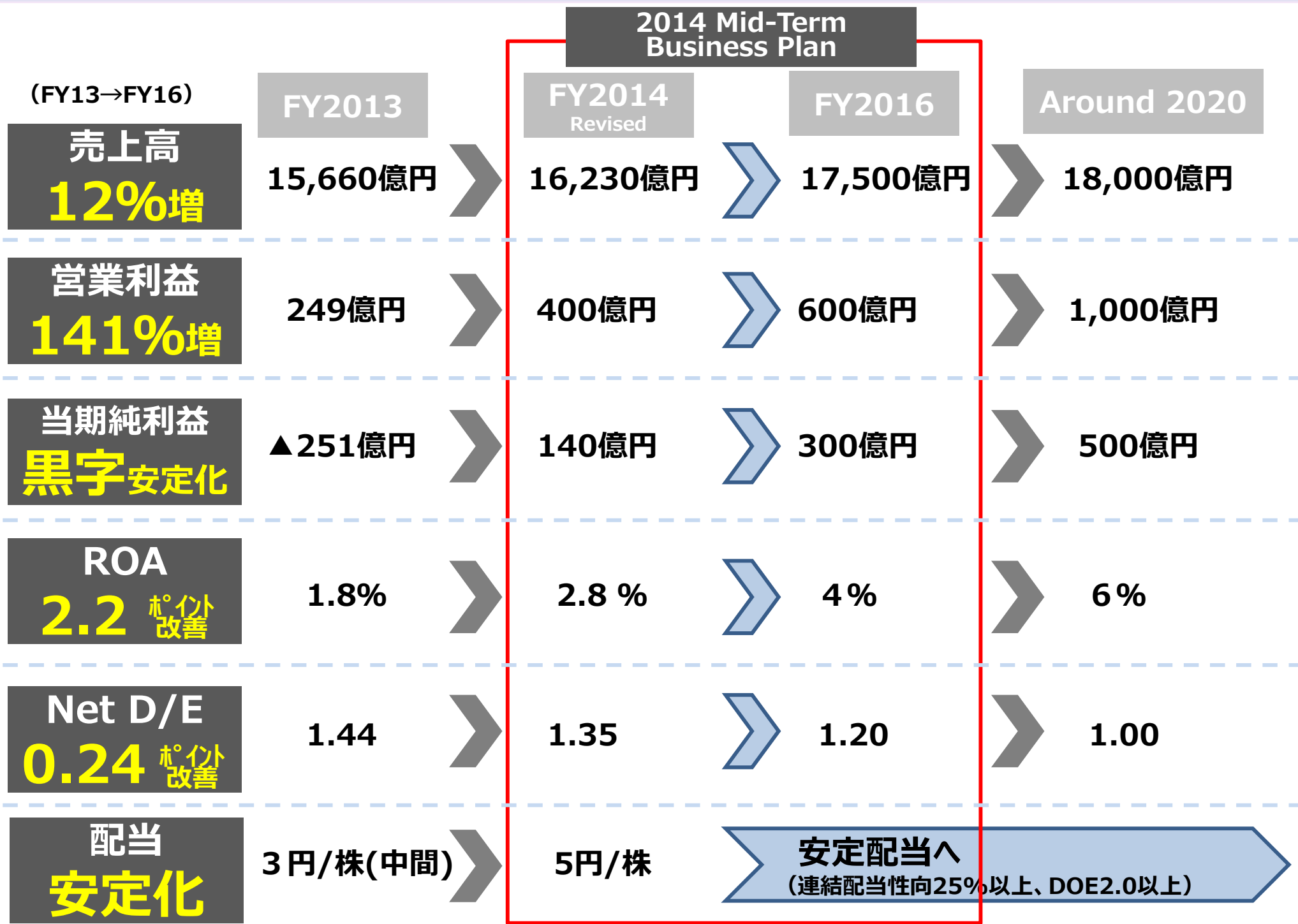
当初予想120億円 → **140億円**

営業利益ROA
2.8%

Net D/E
1.35

ROE
3.8%

14中計期間中：ROE8%以上を目指す



新たな顧客価値を創造し、

事業活動を通じて、

社会課題を解決する



Challenge

Diversity

One Team

(完)

本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

參考資料

ヘルスケア成長戦略 = マーケティング × マテリアルサイエンス × 製品開発力

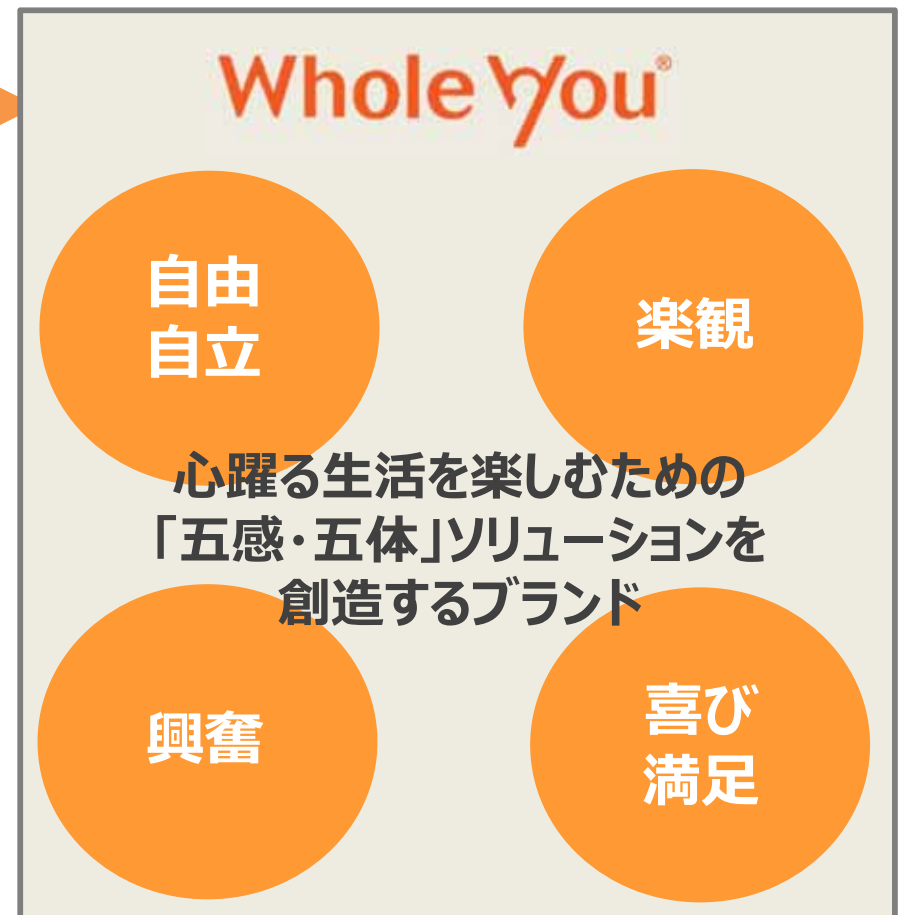
- 1 **コア事業領域の拡大**、ヘルスケアマテリアルからヘルスケアデバイスまで
(メガネレンズ材料・歯科材料から、ビジョンケア・オーラルケアに拡大。B 2 B → B 2 C)
- 2 **医療関係者、患者/消費者から支持されるブランドの構築**
- 3 **グローバルなマーケティング活動による新製品の持続的な創出**

Whole You ブランド開発の背景



出所: The Futures Company

Senses & Physical Mobility



三井化学グループ
企業理念



ヘルスケアに対する意識調査結果

- ・健康は病気治癒を超えて「**人生を楽しむ**」方向へ
- ・全体的かつ個人的に問題解決してくれるブランドを求めている

Mission

ポリマーサイエンスに基づく機能創出力を活かした製品とサービスを提供することで、「**五感**（愉快で心地良い経験ができる）・**五体**（身体を自由に動かせる）」に関する患者/消費者一人一人の問題解決を目指します

リビングLab

(米国カリフォルニア州サンノゼ)

マテリアルサイエンス

製品開発

アカデミックパートナー

アドバイザリーグループ

消費者ニーズ・価値の深耕

オープンイノベーション
(学術機関・KOLとの連携)

新製品アイデア創出、技術課題抽出

積極的な事業買収、技術獲得

三井化学の
マテリアルサイエンス
の注入

革新的な
Whole You®製品を
米国市場※に投入

※世界最大のヘルスケア市場

社名	共和工業株式会社	 
所在地	新潟県三条市	
株主	三井化学株式会社100%	
資本金	95百万円	 
業務内容	射出成型金型・プレス金型の製造・販売	
設立	1963年 前身の共和工業株式会社設立 2011年 (新) 共和工業設立	
売上高	約70億円 (2013年度)	
人員	約320名	
拠点	日本：本社 (直江工場)、大型工場 海外：アメリカ (シカゴ)、タイ (サムトプラカン) など	



社名	Lens Technology International, LLC
所在地	米国カリフォルニア州 ラ・ミラダ
株主	SDC社 51.76%
業務内容	プラスチックメガネレンズ用UV硬化型コーティング材料の製造・販売
設立	1985年
拠点	米国カリフォルニア州 ラ・ミラダ



社名	EGS Srl
所在地	イタリア ボローニャ
株主	MCデンタルホールディングスヨーロッパ 100%
業務内容	3Dスキャナー、ソフトウェアの開発・製造・販売
設立	2002年 Engines Engineering S.p.a（二輪車の設計事務所）から独立し、設立
人員	30名
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科用以外にも種々の業界（文化財、美容、スポーツ、宝石、医薬品、建築物等）に、3Dスキャナー、CADソフトウェアを販売 ・海外売上比率80%を超え、世界中に展開

